

論 説

準市場経済(quasi-market economy)	号	頁	頁
と市場経済……………小 野 進	1	1(1)―	44(44)
——「準市場経済(quasi-market economy)の経済学」の定立と関連して——			
大都市圏京都の			
地域構造分析(下)……………三 好 正 巳	1	45(45)―	68(68)
製造業における			
労働費用構成の推移……………川 崎 誠	—	2	1(139)― 40(178)
——計測方法と各労働費用の基本動向——			
増加率の逐次寄与度分解法……………関 彌 三 郎	2	41(179)―	77(215)
——失業率の差の寄与度分解を例として——			
現代資本主義の展開と国家……………小 牧 聖 徳	3	1(261)―	20(280)
——購買者・投融資者としての活動を中心として——			
昭和50年代以降の貨幣需要関数……………平 田 純	—	3	21(281)― 69(329)
——四半期データによる実証分析			
The History of the Regional Industrial Economy			
of North East England……………若 林 洋 夫	3	70(330)―	96(356)
婦人問題の基礎資料の統計的研究……………坂 寄 俊 雄	4・5	3(387)―	20(404)
——人口構造の変化のもとでの高齢化の進展——			
貧困化と主体形成に関する覚書……………高 木 督 夫	4・5	21(405)―	45(429)
国立病院・療養所の再編成・「合理化」と			
労働組合運動……………原 嘉 彦	4・5	46(430)―	68(452)
華族世襲財産の設定状況について……………後 藤 靖	4・5	69(453)―	102(486)
労働基準再論……………三 好 正 巳	4・5	103(487)―	124(508)
1980年代西ドイツの税制改革……………坂 野 光 俊	4・5	125(509)―	159(543)
「経済改革」と社会主義的所有論……………芦 田 文 夫	4・5	160(544)―	203(587)
地域経済理論の体系と方法……………杉 野 圀 明	4・5	204(588)―	239(623)
世界市場論の方法について……………岩 田 勝 雄	4・5	240(624)―	263(647)

1975年以降の日本経済の構造変化……本 田 豊	4・5…264(648)—282(666)
関税改革と厚生……………阿 部 顕 三	4・5…283(667)—302(686)
北原勇教授の危機把握の 方法について……………田 中 宏 道	6 …… 1(787)— 40(826)
Coal Monopoly (The Limitation of the Vend) in North East England, During the Period of Formation of British Industrial Capitalism ……若 林 洋 夫	6 ……41(827)— 64(850)
研 究	
国際的労働力移動について……………茶 谷 淳 一	1 ……69(69)— 89(89)
半導体産業の寡占体制(上)……………肥 塚 浩	1 ……90(90)—113(113)
——競争的寡占体制分析——	
半導体産業の寡占体制(下)……………肥 塚 浩	2 ……78(216)—108(246)
——競争的寡占体制分析——	
不換ドルの貨幣・信用論的意味……野 村 俊 郎	3 ……97(357)—123(383)
地域社会構造と交通需要の 類型分析……………森 田 優 己	6 ……65(851)— 94(880)
——愛知県を例として——	
J. M. Keynes 『貨幣論』の 銀行行動……………磯 部 智 也	6 ……95(881)—109(895)
——景気循環と銀行組織——	
研究ノート	
筑波研究学園都市における交通の 現状と問題点……………杉 野 罔 明	1 …… 114(114)—138(138)
階級・階層視点による政策提起と その限界性……………大 西 広	2 …… 109(247)—121(259)
翻 訳	
解学詩「鞍山製鉄所の変遷」(1) ……松 野 周 治	6 …… 110(896)—131(917)
その他	
戸木田嘉久教授退任記念論文集の 刊行にさいして……………川 本 和 良	4・5…1(385)— 2(386)
私の戦後史……………戸 木 田 嘉 久	4・5…303(687)—336(720)

——労働運動と私の経済学研究——

戸木田嘉久教授の略歴と著作目録……………4・5…337(721)—401(785)

共同研究室

1988年度第1回研究会

「W. A. ルイスの交易条件論」 西口清勝 2… 122(260)—122(260)

1988年度第2回研究会

「マクロ計量経済モデルを

めぐって」……………平田純一 2… 122(260)—122(260)

1988年度第3回研究会

「英国留学報告」……………若林洋夫 2… 122(260)—122(260)

——英国病、地域開発、及びサッチャリズム——

1988年度第4回研究会

「地方財政対策の最近の特徴」……浅田和史 3… 124(384)—124(384)

——地方交付税制度見直し論をめぐって——

1988年度第5回研究会

「英国社会主義思想の近況」……………小檜山政克 6… 132(918)—132(918)

1988年度第6回研究会

「ゲール語の言語政策の現状」……芝田征二 6… 132(918)—132(918)

1988年度第7回研究会

「アメリカ鉄鋼業一瞥」……………甲賀光秀 6… 132(918)—132(918)

1988年度第8回研究会

「利潤率低下法則における

『外観上の矛盾』について」……………増田和夫 6… 132(918)—132(918)

「経済変動と銀行行動」……………磯部智也 6… 132(918)—132(918)

1988年度第9回研究会

「国際通貨ドルが不換で

あることの意味」……………野村俊郎 6… 132(918)—132(918)

——従来の諸学説の検討——

「戦後日本貿易の再編」……………茶谷淳一 6… 132(918)—132(918)

——輸出入の数量分析をつうじて——

本年度会員業績……………6… 132(918)—136(922)